

Welcome 徒競争



徒競争は、中学一年生が男女に分かれそれぞれが右回り、左回りにグラウンドを

約半周走る方式でした。取材時女子側にいたところ、グラウンド内で待機していた最初の組がいざスタートラインに立とうとするとスタートライン（白線）がないという珍事がありました（笑）。が、実行委員の男子生徒がすぐ気づいて状況を確認し、先生を呼びラインを引いていただいて、無事にスタートすることができました。

短い距離でしたが、前日の雨で多少ぬかるんだグラウンドを生徒たちは一生懸命走りぬけていきました。青空の下、ほとんどの生徒が笑顔で、勝利にはあまりこだわらず、楽しそうに走っていた姿が印象に残りました。



借り人競争



借り人競争は、各クラスの代表が3名一組となり、くじに書いてある先生を探して一緒にゴールを目指すというとてもシンプルな競技です。まだ入学して間もない中高それぞれの一年生は先生の顔と名前が一致せず、なかなかお目当ての先生が見つけれないようで

苦戦しておりました。また、広い校庭なので、先生がどこにいるかなかなか検討もつかず、名前を絶叫しながら探す場面が多々見られて笑いを誘っていました。いざ、お目当ての先生が見つかったとゴール目指して4人で走るのですが、そこは先生方も老若男女それぞれでいらっしゃるの、足の速い先生を先頭にあっという間にゴールする組もあれば、手をつないでのんびりゴールする組もあり、微笑ましい一コマでした。

運命の選択



勉強をすれば成績が上がり、練習を積み重ねれば部活動でスキルがみるみる上がりますね。努力をすると結果が目に見えて嬉しくなるものです。しかし…、どんな努力も抗えないもの、それが「運命」です。この競技では、校長先生・教頭先生（高校）・教頭先生（中学校）の3人があげる旗の色で「運命」が決まってしまう。近道できるか、はたまた、遠回りをしてしまうのか…。旗があがるまで、心臓のドキドキが止まりません！ラケットの上でボールを落とすまいと必死に運ぶみなさん、歩くことさえ大変なのに、実は小走りしています。サッカーパスもなかなか困難なのですが、笑顔を忘れないそのところが素敵過ぎます。ボールは友達ですね！バトンをつながれた走り縄跳びのみなさん、にやんこスターのように軽やかです！

大玉転がし

赤白に分かれてほぼ等身大の大玉を3人で運びます。3人で協力しているチームもあれば、暴走して大玉にひかれそうになっている組があったり、見ごたえのある競技でした。どのチームもひたむきに大玉を転がしていました。



第7回 矢板東高等学校・附属中学校

体育大会

2021年6月1日(火)

スローガン
心をつなげ
闘志を燃やせ
距離は保て

1 クラス対抗リレー予選（高校）

2 Welcome 徒競争（中1）

3 運命の選択（全）

4 チーム対抗リレー（全）

昼休み

午前の部を終え、各教室に戻ってお昼休みです。椅子を校庭に置いてきているので、教室には机のみ。床に座って食べたり、立て膝で机に向かって食べたり、いつもとちょっと違うランチタイムを満喫したようです。

力を蓄えて、午後の部に臨みます！

5 玉入れ（全）

6 借り人競争（全）

7 大玉転がし（全）

8 クラス対抗リレー決勝（高校）

チーム対抗リレー

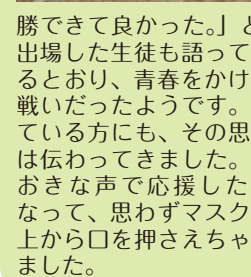


午前中の最後のプログラムはチーム対抗リレーでした。男女に分かれてそれぞれのチームが真剣にバトンをつなぐ姿が印象的でした。先生チームも混ざってとても盛り上がりしました。先生の本気は速い！そしてコスチューム姿も歓声が上がっていました。

クラス対抗リレー



体育祭を締めくくる最後の種目となったクラス対抗リレー。この種目は、今年初めて登場した 高校生だけのクラス対抗戦。それぞれのクラスの足早自慢たちが出場したガチリレーでした。「高校3年で最後の体育祭。どうしても勝ちたかった。優勝できて良かった。」と、出場した生徒も語っているとおり、青春をかけた戦いだったようです。見ている方にも、その思いは伝わってきました。おおきな声で応援したくなって、思わずマスクの上から口を押さえちゃいました。



玉入れ

「玉をかごに入れる」シンプル・イズ・ベストなルール。太陽から降り注ぐ光がまぶしい中、空高くそびえ立つかごを目指して…みなさん、ひたすら玉を投げ入れます。片手で次々に投げ入れる作戦、ジャンプしながらかごの真上を狙う作戦、両手で胸から押し上げるように投げる作戦、あらゆる作戦を尽くして、投げ入れます。中学校・高校のミックスチームの願いは、ただひとつ。「玉をかごに入れる」です！これが、なかなか難しいのです。そんな必死な生徒のみなさんを、必殺仕事人のように冷静に写真に収める先生とのコントラストが実に味わい深いです。

ところでこのかご、老若男女が投げやすい高さなの？そんな疑問が残るところですが、祈る思いで玉を投げ入れる生徒の皆さんの姿、サイコーにかっこよかったですよ！そう考えるとアンパンマンに出てくるパタコさんって凄くないですか？！



実行委員会&体育委員会

感染対策を工夫したり、お天気も前日大雨でしたが、当日は晴天で運動日和、今年は無事に開催できてよかったです。先生方は見守るだけの生徒主体の体育大会、とても良い思い出になりました。



体育祭は実行委員会の生徒がすべて運営しています。司会進行、用具の準備、当日のトラブルまで全てです。自由で伸び伸びとした雰囲気の中、委員会の生徒も、一般の生徒もそれぞれに体育祭を楽しんでいるように見えました。

閉会式

体育大会競技終了後、閉会式で実行委員長が、『…楽しかったひと???』と聞くと、生徒のみなさんが一斉に手を挙げていました。とても楽しかったようで、微笑ましいシーンでした。最後に、『お手を拝借！！せーの…』の掛け声で三本締めをし、拍手に包まれて終了しました。ちなみに、私たちも一緒に三本で締めました。

閉会式での校長先生の講評

紅組も、いい勝ちっぷりでした。白組も、いい負けっぷりでした。準備・実施・片付けにあたる実行委員・生徒会のみなさん、ありがとうございます。また、先生方もお疲れ様でした。今日一日、こころをひとつにして楽しい時間を過ごすことができたということは、喜ばしいことです。今日のエネルギーをまた明日からの学校生活に注いでください。

情報部 ONEYEAR ボランティアのみなさんの初出動でした！

本来であれば、保護者が生徒たちの勇姿をカメラに収める姿があふれる矢束高の体育祭。感染症予防のため、訪れる保護者の姿はなく、PTAとしては、さみしい限りでした。ONE YEAR ボランティアの方には、感染対策をしっかり行いながら取材していただきました。来年は、ONEDAY ボランティアの方々に写真や記事をお願いできるような状況になる事を願うばかりです。



編集後記

●自ら撮影した写真、作成した文章で、当日の様子がどれだけ伝えられたのかわからない気持ちはありますが、紙面から当日の雰囲気が少しでも伝われば嬉しいです！(N.M.)
●情報部としての初仕事は、まさに『面白かったもん勝ち！』でした。左腕に腕時計、首にカメラのストラップの日焼けを作りながら体育大会に参加し、写真を選びながら文章を作って、みんなで広報誌を作り上げて作業は楽しかったです。アプリを活用して作成を進めました。新しい風を感じました。新時代がここに!!(T.A.)
●次々と行事が中止になる中、少しでも学校の様子を知ることができればいいなと思い情報部に参加しました。広報をきっかけに親子の会話が増えたら嬉しいです。(H.N.)
●毎年楽しみにしている体育祭。昨年は中止になってしまい、残念な思いで過ごしていました。今年は開催されましたが、保護者が来校することはできず、広報部の取材隊に交えてもらって、子供たちの姿をこの目で見る事ができました。ぜひ、学校での我が子を見た方はONEYEAR ボランティアで活躍してみませんか？(会長)